総合計画/実施計画書 兼 事 務 事 業 評 価 シー ト 事業期間 H21 ~ H23

部局名 産業経済部 担当部局 農業振興課 課室名

事未列用 1121	1140										
1. 基本施策名等(基	医木計画	における	「基本施策名	」等を記入)						
基本施策ID				基	本	施	策	;	名		
4 - 1 - 1	消費	骨者ニーズ	に対応した農	林産物を創	出する					 	
重点施策ID				I	点	施	i	策	名		
4 - 1 - 1 -	- 1	農林畜産	産物のブラン	ド化及び産り	地化の推済	隹					

	事業名等			-11-				
		全国和牛能力共進	会出品対策補助事	業	業区分 ②			
-	事 業 名				1		②隔年 ③その作	
事	業 主 体	市		実	施形態	①直営 (②指定管理 ③	委託
事	業種 別	 ① 自治事務 	②法定受託事	F務	4	④その他	(団体補助)
実	施期間	平成 18 年度 ~	平成 23 年度	根拠法規	豊後大野市畜	產振興補助金	交付要綱	
各科	重の計画への	反映(=根拠計画) 豊後大野市	ī農業振興計画		事	R I D	
3.	事業の内容	等						
事	まの背景					名 称		
J.	具は基より全	国に豊後大野牛のク	名声を高める上で、	、最適な場		名 称		
でま	あるので、出	品に向け努力する。		1	補助事業 一	E	県	その他
					1	補助率 🖺	1/	1/
							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,
					退債の			
				4	重 類			
主	*の目的及び	₩		事業概要		- 1		
	100	<i></i>			り運営費 936千	Н		
	全国和生能	力共進会の出品に向	自けた出品候	[19年度]協議会の	り運営費 2,043	千円、導入補助		
- 5 =				144 /1	A	2. Het my / out LIS	EL (2 28) LHH.	
1 11	日十りた成以り	び豊後大野牛の銘材			バ500十円を越 <i>え</i>	た観の1/2を補.	助(ただし、上限る	を500千円とす
		び豊俊大野年の銘桁 営の安定化を目的と	しする。	る。)			助(ただし、上限	を500十円とす
l i		営の安定化を目的と	とする。	る。) [[] 20~21年度] 協調	養会の運営費 1	00千円以内		を500千円とす
Ÿ	、肉用牛経 (5年毎の開催	営の安定化を目的と	とする。	る。) 「20〜21年度]協議 前年度の評価	養会の運営費 1			を500十円とす
Ţ)、肉用牛経 (5年毎の開催 対象 】	営の安定化を目的と	とする。	る。) 「 <u>20〜21年度</u>] 協議 前年度の評価 E	養会の運営費 1	00千円以内		を500千円とす
了 【文 序)、肉用牛経 (5年毎の開催 対象】 引用牛繁殖経	営の安定化を目的と	とする。	る。) 「20〜21年度]協議 前年度の評価	養会の運営費 1	00千円以内	た内容	
了 【文 序	、肉用牛経 (5年毎の開催 対象】 利用牛繁殖経 予算・決算	営の安定化を目的 る (1) 営者 の状況	1	る。) [20~21年度] 協議 前年度の評価 E 維持	議会の運営費 1 評価結果に	00千円以内 : 基づき見直し :	た内容	(単位:千円)
了 【文 序	、肉用牛経(5年毎の開催 対象] 利用牛繁殖経 予算・決算 財源内訳	営の安定化を目的 る (主) (当者 の状況 H 17	とする。	る。) 「 <u>20〜21年度</u>] 協議 前年度の評価 E	養会の運営費 1	00千円以内	た内容	
了 【文 序	、 肉用午経 (5年毎の開催 対象】 同用牛繁殖経 予算・決算 財源内駅 国庫支出5	営の安定化を目的 る 営者 の状況 H 17	1	る。) [20~21年度] 協議 前年度の評価 E 維持	議会の運営費 1 評価結果に	00千円以内 : 基づき見直し :	た内容	(単位:千円)
了 【文 序	、 肉用午経((5年毎の開催 対象) 同用牛繁殖経(予算・決算 財源内駅 国庫支出5 県 支出 3	営の安定化を目的 る 営者 の状況 H 17 全	1	る。) [20~21年度] 協議 前年度の評価 E 維持	議会の運営費 1 評価結果に	00千円以内 : 基づき見直し :	た内容	(単位:千円)
【文 4 .	、 肉用牛経(5年毎の開催) 対象] 利用牛繁殖経(予算・決算) 財源内駅 国庫支出5 県支出5	営の安定化を目的 る 営者 の状況 H 17 全	1	る。) [20~21年度] 協議 前年度の評価 E 維持	議会の運営費 1 評価結果に	00千円以内 : 基づき見直し :	た内容	(単位:千円)
【文 序 4 .	、 肉用牛経(5年毎の開催 対象] 同用牛繁殖経 予算・決算 財源内訳 国庫支出を 県 支 出 会 地 方 個	営の安定化を目的 8 営者 の状況 H 17 全 社	H 18	る。) - 20~21年度 協議 物年度の評価 E 維持	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し 1 H 21	た内容 H 22	(単位:千円) H 23~
【文 4 .	、 肉用午経 (5年毎の開催 対象】 引用牛繁殖経 予算・決算 財羅内駅 国庫支出 県 支出 地 方 旬 そ の 旬	営の安定化を目的 8 営者 の状況 H 17 全 社	H 18	る。) - 20~21年度 協議 前年度の評価 E 維持 H 19	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
【文 4 .	、 肉用午経 (5年毎の開催 対象】 同用牛繁殖経 予算・決算 財源内駅 国庫支出 県 支出 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 は は	H 18	る。) - 20~21年度 協議 物年度の評価 E 維持	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し 1 H 21	た内容 H 22	(単位:千円) H 23~
【文 4 .	、 肉用午経(5年毎の開催 対象】 門用牛繁殖経 予算・決算 財源内駅 国庫支出 5 ・ 般 財 3 ・ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	営の安定化を目的 る	H 18	る。) - 20~21年度 協議 前年度の評価 E 維持 H 19	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
【文 本· 予 算	、肉用牛経(5年毎の開催) (5年毎の開催) (5年毎の開催) (5年毎の開催) 下算・決算 財源庫支出 5 ・ の 1 ・ 一般財 計 ・ 車支出 5	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 は は し ほ	H 18	る。) - 20~21年度 協議 前年度の評価 E 維持 H 19	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
【文 4 .	、肉用午経(5年毎の開催付象) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 と は は し し	H 18	る。) - 20~21年度 協議 前年度の評価 E 維持 H 19	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
【文 本· 予 算	、肉用午経(5年毎の開催付象) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	H 18 936 936	る。) -20~21年度 協議 前年度の評価 	議会の運営費 1 評価結果に H 20 100 100	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
1	、 肉用午経(5年毎の開催付象) 同用牛経(5年毎の開催付象) 同用牛繁殖経(1) 事事・決算 事事・決算 地で支力の財活 中で支出り 中で支出り 中で支出り 中で支出り 中で支出り 中で支出り 中で大力の財活	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	H 18	る。) -20~21年度 協議 前年度の評価 	養会の運営費 1 評価結果に H 20	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000
1	、肉用午経(5年毎の開催付象) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	営の安定化を目的 3 営者 の状況 H 17 全 と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	H 18 936 936	る。) -20~21年度 協議 前年度の評価 	議会の運営費 1 評価結果に H 20 100 100	00千円以内 : 基づき見直し : H 21	た内容 H 22 1,000	(単位:千円) H 23~ 3,000

平成18年	E庫		亚	成19年	使		3	☑成20年	E度			課	類	
【実績】 対策会議 6回 巡回 23回 引出検査 2回	-12		績】 頭数 2	頭頭	<u> </u>		 長績	2回	rex_		候補牛及 統の掘り起 施する必要	: び母体の !こし等る	 D選考や と長期計	雌牛乳画で乳
建成目標と前年度	までの進掘	歩状況・	事	≹成果0	り目標と	なる指	票と目標	教值						
活動指標	協議会	、出品和	者への補	助額										
効率指標	_													
成果指標	出品頭	数												単頭
	Н	17	Н	18	Н	19	Н	20	Н	21	Н	22	備	考
年 度					頭数									
年 度 種 別					1		-		_		-			
				_										
種別					1									
種別目標値					1 100.0%									

総合計画/実施計画書 兼事務事業評価シート 評価対象年度 H20 年度 評価実施年度 H21 年度

部局名 産業経済部 担当部局 課室名 農業振興課

	前年度の事業評価		^{尺加十尺 Ⅱ21 十尺}	評価に関する視点	
事	業の 1 2 要性 低い	2 3 4 5 ← → 高い	3 は他の自治	ミニーズの変化への対応、事業目的の 合体の動向等を踏まえて評価する。	
理由	基幹産業であ 必要であるため		には、豊俊大野牛の蜜	柄確立と生産意欲の向上及び優良雌年	ド群の生産基盤の構築が
行関	与 不要	2 3 4 5 ← → 必要	を供給でき	は行政が実施しなければならない事業を ないのか等、民間との役割分担を考慮	
理由	氏間による俳	助が行われておらず、行	T政か美施 土体 となぐ	必要かめる。	
	当性低い	2 3 4 5 ← → 高い	4 的な方法な	事業を行うこととした場合、事業実 まのか等、外部委託や受益者負担等を含	含めて評価する。
理由	全国和牛能力	共進会の出品対策に係る	経費の一部を行政が	補助する方法以外に代替手段が見当だけがままた。	さらないため 。
事効	果低い	2 3 4 5 ← → 高い 評価	を 経費は事業	は上がっているのか、事業は効率的は 変実績と比べてどうか等、費用対効果す	
理由				わめて高い効果があるため。	
事	算減額	2 3 4 5 ← → 増額	ないのであ	放経費の削減が求められる中で、予算δ oればその理由はなぜか等、事業経費φ i人工授精が開始されるため、巡回指導	の面について評価する。
理由	十成22千度よ る。	り 王国和干能 刀共歴会は	叩干の以下医与及し	火工技権が開始されない。 巡回相等	手体前の近にか必安(<i>8</i>)
人体	制減員	2 3 4 5 ← → 増員 り、現状の人員以上の削	直し、グル	:同様、職員全体を削減せざるを得ない シープ制の活用、外部委託等の様々な	
理由)	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
事類	廃止 終了	C D E F 統合 縮小 維持 拡大	評価 E	今後の事業規模の方向性について、事 業経費や担当職員数の増減等を検討し の影響等も十分考慮した上で、事業全 へ進めていくのかを総合的に判断する	、社会情勢や市民生活へ 体としてどのような方向
理由	肉用牛振興に	寄与しており、現状維持	好が望ましいため。		
その)他、特記事項	事業の内容や事業規模	真に関する意見、補足	説明、事業改善の方向性等、特記すべ	ドき事項を記載する。
部	長	課長	班長	担当者	
				内線 E-mail	@bungo-ohno.jp